

(様式 3)

## 開設提案書

## 1. 事業の概要

サービス事業区分	看護小規模多機能型居宅介護		
事業所名称（仮称）			
事業所所在地 (開設予定地)	〒 一宮市		
定員	登録定員	人、	通い定員 人、宿泊定員 人

## 2. 事業所の概要

開設予定地の日常生活圏域	地区		
通常の事業の実施地域	<input type="checkbox"/> 開設予定地の日常生活圏域のみ <input type="checkbox"/> 開設予定地の日常生活圏域以外の圏域を加える (加える圏域： )		
都市計画法上の用途地域	<input type="checkbox"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域		
市街化区域の場合は 都市計画法上の用途地域			
土地の 所有関係	自己所有・借地・購入		
	借地の場合	所有者 賃借料（月額・年額） 賃貸方法（定期・普通）	円 借地契約 年間
	購入の場合	所有者 購入時期 年 月 予定	
敷地面積	m <sup>2</sup>		
建物の 所有関係	自己所有・借家・購入		
	借家の場合	所有者 賃借料（月額・年額） 賃貸方法（定期・普通）	円 借家契約 年間
	購入の場合	所有者 購入時期 年 月 予定	

整備の区分	新築・増築・改築・有床診療所の活用 ※増築、改築及び有床診療所の活用の場合 年築
延べ床面積	うち看護小規模多機能型居宅介護事業所部分： 階： m <sup>2</sup> 、 階： m <sup>2</sup> 、 階： m <sup>2</sup> 、
看護小規模多機能型居宅介護 宿泊室	個室： 室 ( m <sup>2</sup> ～ m <sup>2</sup> (内法)) 個室以外の宿泊室： 室 ( m <sup>2</sup> ～ m <sup>2</sup> (内法)) 有床診療所の病床を活用する場合、看護小規模多機能型居宅介護の利用者専用の病床数： 床
併設事業所の有無 (介護保険外の事業所、今後の予定も含む)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合、事業種別 ( )
訪問看護の指定を併せて受ける意向の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有の場合、事業種別及び事業所名 ( )
事業所への公共交通機関でのアクセス	<u>最寄り駅・バス停からの距離、所要時間の目安等</u>

### 3. その他

(1) 応募動機

(2) 看護小規模多機能型居宅介護事業の実施方針（運営理念、経営方針、介護の方針等）

(3) 開設予定地及び通常の事業の実施地域の選定理由

(4) 事業所の設計にあたり、工夫、配慮した点

(5) 職員の配置にあたり、工夫、配慮した点

(6) 職員の確保、定着率向上や資質の向上のための具体的な取り組み

(7) 想定する利用者の状況（状態像や居住地域）や利用者の確保に対する考え方

(8) 様々な地域資源との連携のための具体的な取り組み

(9) 利用者家族や地域住民との交流、かかわりあいについての考え方、地域に開かれた運営を図るための具体的な取り組み

(10) 市、関係機関（居宅サービス事業者、保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者）との密接な連携体制、支援体制

(11) 利用者の24時間365日の在宅生活を支えるにあたって、「通い」、「泊まり」、「訪問」のサービスをどのように組み合わせ、切れ目のない継続的な支援を行うのか

(12) 看護サービスを提供するにあたっての基本的な考え方

(13) 看取りの実施体制及び対応方針についての考え方

(14) 主治の医師及び協力医療機関との連携方法

(15) 虐待防止、身体拘束廃止の基本的な考え方、具体的な取り組み（利用者的人権、尊厳の保持）

(16) 利用者の病状の急変時の対応

(17) 感染症予防のための衛生管理等の具体的な取り組み、感染症発生時の対処方針

(18) 事故発生時の対応や事故発生防止、再発防止のための具体的な取り組み

(19) 苦情の解決を迅速かつ適切に行うための体制および手順

(20) 火災や天災など非常災害時の危機管理に関する考え方、関係機関との連携体制、消防設備設置等の具体的な取り組み

(21) 地域包括ケアシステムの一員としての方針

(22) 併設することとした事業種別についてその選定理由や運営についての基本的な考え方  
(併設事業所を有とした場合のみ)

※記入にあたっての文字ポイントは、10.5 ポイントとして下さい。

※開設提案書は、6 頁以内として下さい。